

設備紹介 - エネルギー分散型蛍光X線装置

平成23年度財団法人JKAの自転車等機械工業振興補助事業により「エネルギー分散型蛍光X線装置」を設置(更新)しました。本装置は、試料にX線を照射して発生する蛍光X線のエネルギー強度を解析することにより試料を構成する元素の種類や含有量を測定する装置です。その対象試料は機械金属部品から、化成品、樹脂原料、食品原料など、非常に多岐にわたります。

具体的には、

- 機械金属部品の元素分析、品質管理
 - RoHS/ELV指令対象有害元素分析
 - 工業製品中の異物分析
 - 工業製品中の添加剤や不純物、原料、添加物の元素分析
- 等に 応用ができます。



概要

1. 品名: エネルギー分散型蛍光X線装置 (EDX)
2. システム構成
株式会社島津製作所製 EDX-800HS
3. 仕様
 - ・試料サイズ: 最大300mmφ × 高さ150mm
 - ・試料形態: 固体、液体、粉末
 - ・測定元素範囲: C(炭素) ~ U(ウラン)
 - ・X線発生部
 - X線管 : Rhターゲット
 - 電圧 : 5~50kV
 - 電流 : 1~1000μA
 - 照射面積: 1mmφ、3mmφ、5mmφ、10mmφ
 - ・試料観察CCDカメラ付き



掲載日付: 2011年10月26日